

## 出版情報

書名・件名	厚生白書(昭和54年版)
編集者・監修者	厚生省

## 昭和53年度厚生行政年次報告書の発表に際して

厚生省では昭和31年以来、厚生白書により、過去1年間を中心とする厚生行政の歩みを広く国民各層の方々にお知らせし、御理解を頂いてまいりましたが、本年も23回目に当たる厚生白書の発表を行うはこびとなりました。

本年は国際児童年に当たりますので、総論におきましては「日本の子供たち—その現状と未来」を副題とし、高齢化社会の到来をひかえ、次代を担う児童の健全育成は一層重要になったとの認識のもとに、主として健康と福祉の立場から子供たちの現状の分析と対策の方向を示唆しています。

すなわち「今の子供たちは物質的には恵まれているが問題も多い。」と一般的に言われていますが、心身ともに健全でバイタリティーに富み、国際また思いやりのある青少年に育成していくために何をしなければならないかを考えていくための検討の素材を提供しようとするものであります。

私どもは、厚生行政への皆様のご期待にこたえ得るよう今後とも努力を重ねてまいる所存であります。皆様におかれましても厚生行政に対し、なお一層の御支援、御協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

昭和54年11月

編集者・監修者厚生大臣 野呂恭一